



広報せき



Seiki Gocoro 05

Seiki Gocoro



関市公式
YouTube
チャンネル



巻頭集

学校部活動から「地域クラブ活動」へ 中学校の休日の部活動が変わります

TOPICS

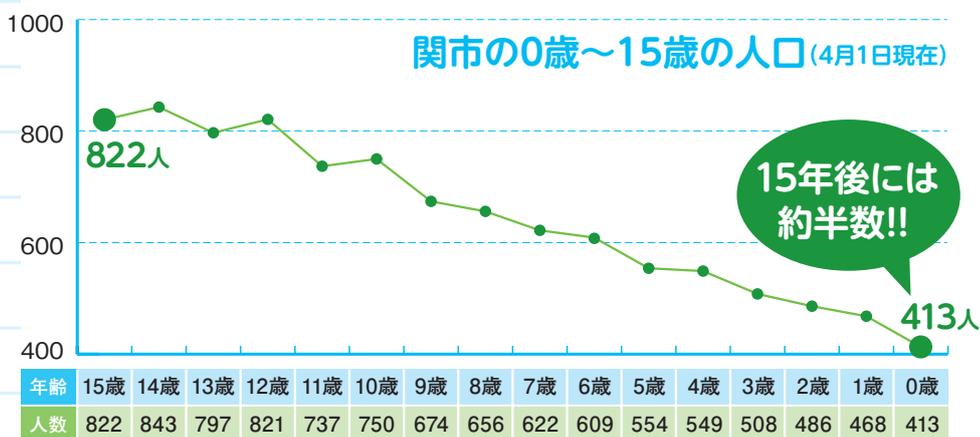
- 暮らしにエール商品券 6-7P
- ビジネスプラス展 in SEKI 8-9P
- INFORMATION 16-31P
- 子育てカレンダー 33P

学校部活動から「地域クラブ活動」へ 中学校の**休日**の部活動が変わります



4月から中学校の**休日**の部活動が「地域クラブ活動」に移行し始めています。この休日の部活動を外部に移行する部活動改革「部活動の地域移行」は全国の公立中学校で進められています。「部活動の地域移行」とは一体どんなものなのでしょうか。

中学校のいま
部活動のいま



市内中学校の生徒数は年々減少していくことがグラフからわかります。約15年後には中学生の人数が現在の約半分にまで減少する見込みです。

〈中学校部活動の状況〉

中学校全9校 2387人(令和5年度時点)

- 部活動加入者 … 1839人 (77%)
- 未加入者 …… 548人 (23%)

今のままの「学校部活動」を続けていくと、人数不足で多くの部活動が活動できなくなってしまう恐れがあります。

照会先 学校教育課 ☎23-7719



学校部活動が抱える課題

専門的な指導ができる教員がいない

生徒数
部員数の減少

チームが組めない
大会に出られない

やりたい部活動が
学校にない
選択肢がない

スポーツや文化活動を未来へつなげるために

月～金曜日の平日の部活動はこれまでと同様に行われます。土日やその他の休日には部活動ではなく「地域クラブ活動」として活動します。

市では令和8年度までに今ある部活動全てを「地域クラブ活動」へと移行できればと考えています。

令和6～7年度

月～金	土	日
部活動	部活動	部活動
	地域クラブ活動	

準備が
整い次第移行

令和8年度以降の目指す姿

月～金	土	日
部活動	地域クラブ活動	地域クラブ活動

※平日の部活動のありかたについても検討しています。

関市地域クラブが目指すこと

市では学校部活動の意義を大切に、生徒の個性の伸長を図るとともに、誰もが平等にスポーツや文化芸術などの楽しさを学び、自ら進んで生涯を通じて親しむことができる地域クラブを目指しています。

が S T A R T ! !

市では令和6年から関市地域クラブ登録が始まりました。関市地域クラブ活動はあくまでもクラブ活動の一つの選択肢です。自分に合った活動を選ぶことが重要です。

関市地域
クラブ活動

とは

地域クラブ活動以外の例

スポーツ
クラブ

●●協会

●●楽団

など

Point 1 「やりたい」が選べる選択肢

地域クラブ活動ではさまざまな活動ができます。今までの部活動のような学校ごとのクラブや複数校での合同クラブのほか、他校のクラブに参加することもでき、自分の「やりたい」活動が選べます。



Point 2 顧問の先生ではなく 指導者が指導します

これまでの部活動では顧問の先生が指導していましたが、地域クラブ活動では外部の指導者が活動を支えます。専門的な指導で技術の向上がより期待できます。指導者は国や県・市が開催する指導者講習を受講しますので、部活動と同じように生徒の安全確保を担い、学校部活動の教育的意義も継承・発展させながら行います。

Point 3 活動場所の確保、学校施設などの 使用料が免除されます

地域クラブ活動に登録しているクラブは、グラウンドや体育館、教室などの活動場所を優先して利用できます。また、使用料は免除されます。



地域クラブを運営するには 登録が必要です

地域クラブの登録には
申込書などを提出する
必要があります。

詳しくはこちらから▶



指導者になるには

関市地域クラブの指導者になるにはJSPO(日本スポーツ協会)や岐阜県教育委員会などが発行する指導者資格を取得する必要があります。

市では指導者資格を取得できる独自の無料講習を開催する予定です。詳しくは学校教育課へお問合せください。

照会先 学校教育課 ☎23-7719

活動している
人たちの声

関市地域クラブ

休日には他校の仲間が集まって練習しています。違う学校の子と交流することは、戸惑うこともありますが、コミュニケーション能力が高まるのでいいことだなと思っています。お互いの違うところや共通しているところを話し合うのが楽しいです。



各校の野球経験のある先生方がコーチをしていて、気づかなかったことを指摘してくれるので感謝しています。いろんなことに挑戦して、声掛けを大事にしていきたいです。



BC関
(緑ヶ丘・関BBC キャプテン)
やま なか たけ る
山中嵩琉さん

合同クラブなので、他の学校の仲間と一緒に練習することで自分の学校のチームの課題を見つけることができます。また、サッカーのことだけでなく、学校生活のことでも自分たちとは違う話が聞けるので楽しいです。



土日の練習では試合に出られるように、わからないことはちゃんと聞いて、コーチとたくさん話すように意識しています。サッカーはチームスポーツなので、チームとしてコミュニケーションを大事にしていきたいです。



FC関EAST キャプテン (MF)
桜ヶ丘中学校3年
くさ か べ ゆ づ き
日下部裕槻さん

FC関は小金田、桜ヶ丘、武芸川、緑ヶ丘、武儀、津保川の中学校の生徒が加入している地域クラブ活動です。合同クラブだからこそ、他校の生徒とのコミュニケーションを大事にして、うまい・下手の個人の技術で勝つためだけのチームを作るのではなく、チームワークでチームを作るという意識を共有しています。



また、親ではない20代～50代のサッカー経験者が、第三者の大人としてコーチしていますので、大人とのコミュニケーションの場にもなっています。

コミュニケーションを大事にして、一生懸命頑張っとうまくなることに価値を見いだす、どんどん成長して行ってほしいです。



FC関 代表
指導者
き むら たつ み
木村龍己さん